
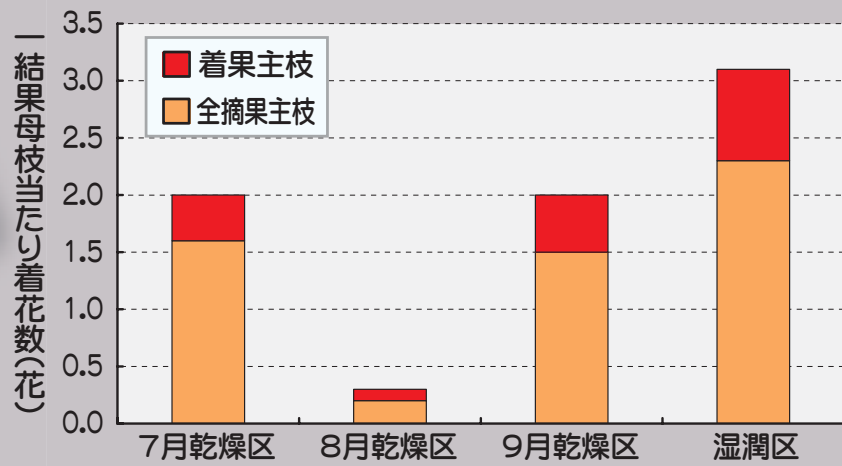


「はるみ」の生産安定には夏季のかん水が重要!

～翌春の着花確保・根の健全維持のために～

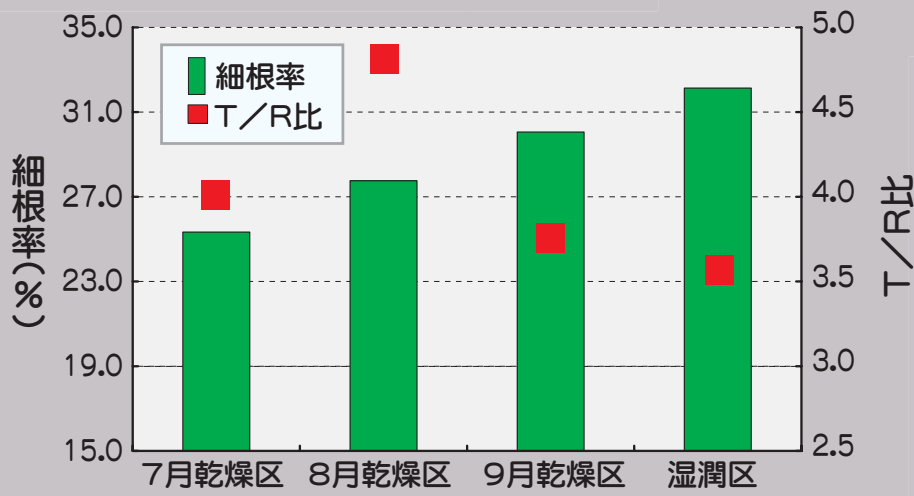
「はるみ」の安定生産には、降雨の少ない7～9月に土壌を乾燥させないようにかん水(pF2.3到達時に,30mm)することが重要です

👉 7～9月(とくに8月)の土壌の乾燥は、翌春の着花数を減少させます。

土壌乾燥時期と着花数との関係

注) 全摘果主枝: 前年着果させないように全摘果した主枝
着果主枝: 前年着果させた主枝



👉 夏季に土壌を乾燥させると、細根の割合が低下し、地上部と根の割合を現すT/Rも大きくなります。



🟠 特に8月の土壌の乾燥で根の割合が低下します。